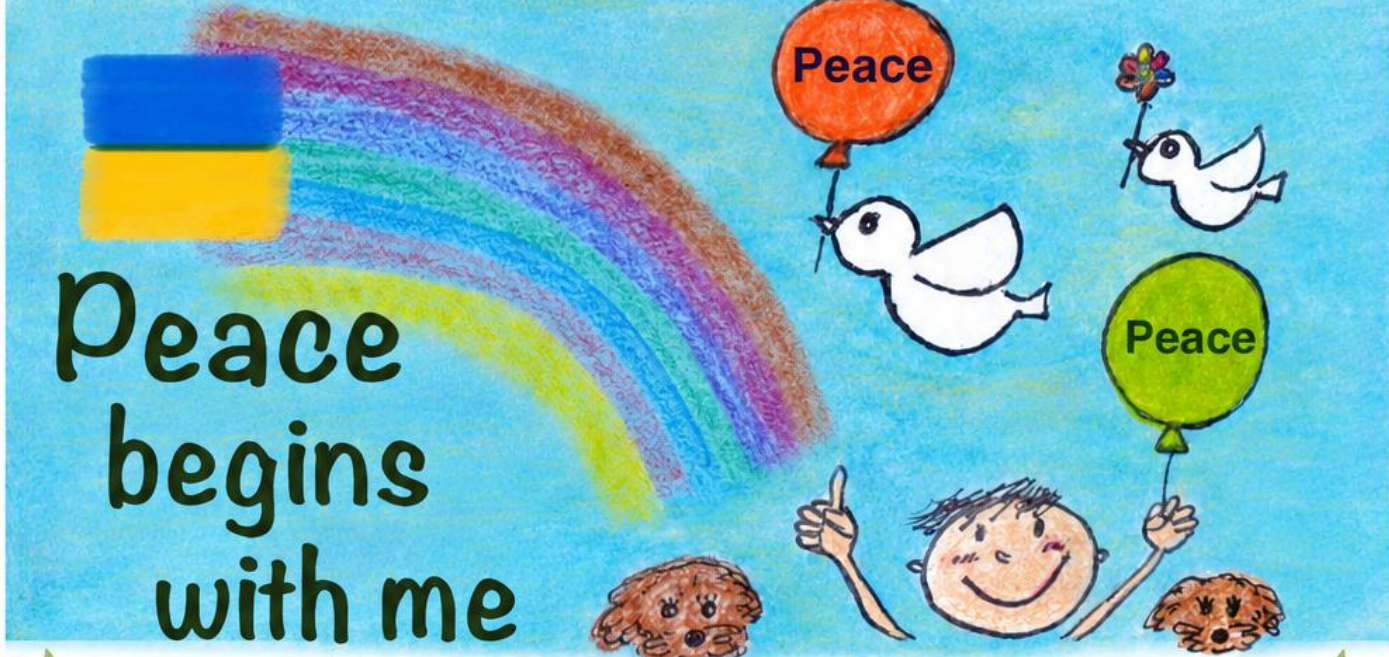




看護未来塾 第24回勉強会

戦争と平和と看護 第2回

—我が事として経験や気がかりを語り合おう—

看護未来塾は、戦争が健康、生命、暮らし、尊厳に与える破壊的な影響を憂慮し、その危機感を背景に設立しました。しかし、今その危機感はいよいよ深刻になりつつあります。かつて、看護は戦場で「人道と中立」の原則を築く一方、国家に動員された負の歴史も歩んできました。現在の世界における紛争・戦争地域の看護師の厳しい経験からも、戦争はあってはならないものだとして改めて考えます。平和とは戦争がない状態にとどまりません。貧困や格差、原論の抑圧など前兆となる事態への対応が大事だと考えます。

看護師は、地域社会で全ての人々が安心して暮らし、その人らしく生きることを支える役割を担っています。そこで、本勉強会では、看護未来塾設立の趣旨に立ち返り、戦争と看護の経験を振り返り、日々の活動やケアを通じていかに平和構築に貢献できるか、私たちの使命と具体的なアクションをみなさんとともに探求します。



日時



2026年9月27日(日)
13:00 ~ 17:00

開催方法



Zoomによる
オンライン開催

参加費



看護未来塾 塾員 無料
看護学生 無料
一般 3,000円

対象



看護職
看護学生
教育・研究者
医療・福祉関係者
テーマに関心のある方

プログラム(予定)



- ・基調講演(講師調整中)
- ・参加者による対話セッション
- ・質疑応答

話題提供者

・川嶋みどり



申込方法

こちらから



主催

看護未来塾

「看護は人々の安寧な生活を支える営みである。
だからこそ、平和について考え続ける責任がある。」

※掲載イラスト：看護未来塾勉強会参加者作品